

広報 人と自然が輝くまち たてしな

Tateshina Town Public Relations

2
2023 [令和5年]
No.588



出初式 幼年消防隊



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

Index

- U・I・Jターン促進事業新築住宅補助金 P3
- メンタルヘルス学習会開催のお知らせ P5
- 立科町健康ポイント事業 P6
- 「たてしなび」タブレット端末の配布を開始 P10
- 転出届はマイナポータルからも可能に! P11
- 「立科町文化祭」出演者募集! P16

町長選挙・町議会議員選挙

立候補予定者説明会を開催します

令和5年4月23日に行われる立科町長選挙と立科町議会議員選挙に立候補を予定している方を対象に、事前説明会を開催しますのでご出席ください。

立候補予定者説明会

日時	2月27日（月）14：00～
場所	立科町老人福祉センター 集会室
内容	立候補の届出について 選挙運動について など ※当日、会場で立候補届出等に必要な書類を配布します。
対象者	立候補を予定している方やその関係者
備考	候補者1人につき合計3名以内でお願いします。

選挙の日程

選挙名	立科町長選挙及び立科町議会議員一般選挙
告示日	4月18日（火）
投票日	4月23日（日）

【お問合せ】立科町選挙管理委員会 電話56-2311

あったか燃料券のご利用はお済みですか？

観光商工係

今年度町内全世帯に配付した、あったか燃料券の使用期限が **令和5年2月28日（火）** にせまっています。まだ使い残しがある皆さんは使用期限までにお使いください。

最新の取扱店情報は、立科町商工会ホームページ
または商工会窓口でご確認ください。
<https://r.goope.jp/tatesina>



令和4年度ふらばーるバレー大会の中止について

社会教育人権政策係

2月19日（日）に開催を予定しておりましたふらばーるバレー大会は、開催に向け準備を進めて参りましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、大会に関わる全ての人の安全確保が困難なことから、中止の判断をしました。

大会を楽しみにされていた皆様、関係者の皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

【お問合せ】教育委員会社会教育人権政策係 電話88-8416

ご注意ください

山林内で有害鳥獣捕獲を実施します（3月末まで）

農林係

毎年、11月15日から2月15日までは狩猟期間として、狩猟鳥獣の捕獲を実施しています。

町では、狩猟期間外（2月16日から3月31日）に有害鳥獣（ニホンジカ、イノシシ等）捕獲を「銃器」および「わな」により実施します。

この期間内の入山は危険ですので、やむを得ず山林へ入られる場合は目立つ服装で入山をお願いします。



飼い犬の管理について

生活環境係



生後90日を経過した犬は、町への飼い犬登録が法律で義務付けられています。飼い犬が死亡した場合や所在地の変更（転入、町内での転居）があった場合は、登録事項の変更をする必要があるため、必ず生活環境係へ届け出てください。

（過去に死亡や所在地の変更をした犬で、届け出していない場合も含まれます。）

またマイクロチップを装着した犬猫の飼い主の方は、登録内容変更のオンライン手続き等が必要となります。

ご不明な点については、下記までお問合せください。

【お問合せ】 建設環境課 生活環境係 電話88-8411

立科町 U・I・Jターン促進事業新築住宅補助金をご活用ください

地域振興係

立科町へのU・I・Jターン者が行う住宅の新築に要する経費に対し、最大150万円の補助金を交付します。

【補助の対象となる人】

令和2年度から令和6年度までに新築住宅を取得し、次のすべてに該当する人

- ・移住者（本町以外の市区町村に5年以上居住し、平成31年4月1日以降に本町内に住民票を異動する者）
※新築住宅が共有の場合、共有者が町内在住者である場合は除く。
- ・市区町村が賦課する町税等の徴収金に滞納がない者
- ・過去にこの補助金、又は立科町移住定住促進事業新築住宅補助金の交付を受けたことがない者

【補助額】

補助金の額は、次の各区分に記載する額の該当区分に応じた合計額となります。

- ・移住者 **50万円**
- ・移住者で申請時に移住者若しくは配偶者が満40歳未満の者、または15歳に達する日の属する年度の末日までの間にある子を扶養し、かつ、同居する者 **50万円**
- ・移住者で申請時に移住者若しくは配偶者が町内の事務所に就職している常勤就業者（内定者含む）、または個人事業主 **50万円**



詳細はこちら

【お問合せ】 企画課 地域振興係 電話88-7315

消防出初式

1月11日(水)、権現山運動公園屋内運動場において立科町消防出初式が挙行されました。

式典は、新型コロナウイルス感染症対策により規模を縮小して開催し、無火災章や長年消防団活動に従事した団員、功労者、退団者への表彰が行われ、その後消防団員・川西消防署員総勢113名と消防車両、幼年消防隊(たてしな保育園年長児)による分列行進が行われました。

これからも消防団は、住民の生命・身体・財産を守ることを使命として活動してまいります。町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



交通安全

交通安全協会



もしものときの安心と安全のために

「交通災害共済」に加入しましょう。

共済期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
 共済掛金 1人 400円(年額)
 共済見舞金 死亡見舞金 最高200万円

支払見舞金(一部)

交通災害区分	共済見舞金の額
死亡の場合	2,000,000円
入院1日あたり	2,000円
通院1日あたり	1,000円
基礎見舞金	20,000円

※入院、通院、基礎見舞金は2日目から対象となります。

※基礎見舞金20,000円に入・通院の金額が加算されます。

交通災害共済とは、交通事故による被害者救済のため、掛金を納めた人が交通事故で死傷されたときに、納めた掛金の中からお見舞金が支払われる助け合いの制度です。

対象となる事故は、自動車・バイク・自転車・電動カートなどの運行中の衝突、転落、転倒などによる事故または、これらの車が原因となる歩行中の事故です。

高校生以下、身体障害者手帳1級および2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの皆さんは公費(町で負担)加入となります。

2月から3月に各地区の交通安全推進指導員を通じ、令和5年度分の加入をご案内しますので、詳しくはその際の資料をご覧ください。

メンタルヘルス学習会開催のお知らせ

保健福祉係

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、私たちの生活様式は大きく変化しました。経済的な不安や、人間関係のストレスなどを抱える人も多くなり、「心の不調」は誰でも、どこの家庭でも経験する可能性がある身近な問題となっています。

町では、メンタルヘルス(心の健康)学習会を2回シリーズで開催します。

家庭や職場、学校等で身近な人の「心のSOS」に気がついた時の対応方法やゲートキーパーの役割について一緒に考えてみませんか？

関心のある人ならどなたでも受講できます。受講を希望する人は、保健福祉係まで、電話または、つぎのQRコードから申し込みをお願いします。



日 時 2月21日(火)・28日(火) 2回シリーズ
午後1時30分～3時

会 場 中央公民館 大会議室(2階)

テーマ 「大切な命 ～命の価値をもう一度考える～」

講 師 佐久大学看護学部・大学院看護学研究科
教授 朴 相俊 (パク サンジュン)氏



※この学習会は、R4年度 健康ポイント事業対象となります! 大勢のみなさんのお申込みをお待ちしています。



白樺高原の冬を楽しむスノーシューレンタル

白樺高原は一面の銀世界に包まれています。信州たてしな観光協会では新雪の上を歩きやすくするスノーシューのレンタルを行っております。この冬はスノーシューで白銀の白樺高原を巡ってみてはいかがでしょうか。

スノーシュー レンタル料

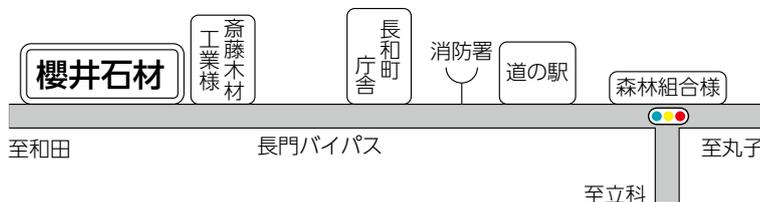
	1時間	3時間以上
大人	1,000円	3,000円
小人	600円	2,000円

詳細につきましては信州たてしな観光協会(55-6654)までお問い合わせください。

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 戒名や法名は、いつ頃までに墓誌に刻めばいいの？

A. 「この日までに」という決まりはありません。ご家族・関係者で相談して決めてください。一般的には、四十九日・百か日・一周忌等の法要やお盆、お彼岸等にあわせて刻まれることが多いです。



墓石・戒名彫り・墓石クリーニング・石工事全般

櫻井石材有限公司

長和町古町4459(長門バイパス沿い)

☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

URL: <http://sakuraishikizai.net/info/>



立科町健康ポイント事業に応募しよう！

自分のペースで健康づくり
楽しく無理なく続けて健康ポイントGet！

立科町では、町民の健康づくりの取組みを応援するため、取り組み内容に応じてポイントを付与します。獲得したポイントが基準に達した皆さんに商品券を進呈します。

対象者	20歳以上の町民
内容	対象事業の利用・参加 30ポイント以上 で、500円相当の商品券を進呈
応募方法	応募用紙と添付書類を、保健福祉係へ提出してください
応募期間	令和5年3月31日（金）まで （景品は応募の翌月に郵送）

【立科町健康ポイント事業】 ※応募はお一人1回

項目 (ポイント)	対象事業	添付書類
特定健診 (10P)	・特定健診・人間ドック ・みなし健診・職場の健康診断	職場の検診は、 検診の結果票を 持参
がん検診 (各5P)	・胃がん検診・大腸がん検診・肺がんCT検診 ・前立腺がん検診・乳がん検診（マンモ・超音波） ・婦人科（子宮頸がん）検診	
学習会 健康相談 (各10P)	・尿中塩分測定と学習会・まちの保健室（個別健康相談） ・SAT食事バランスチェック（2月開催） ・メンタルヘルス学習会（2月開催）	
健康レシピ 健康づくり体験 (各10P)	・わが家の健康レシピ ・私の健康づくり体験記 （禁煙・ダイエット・運動習慣）	※提出様式に 記入し提出
チャレンジ宣言 (20P)	・禁煙チャレンジ ・ダイエットチャレンジ ・運動定着（1日30分・週3日以上） 自分の目標を達成しよう！！	※提出様式に 記入し提出

医療保険での検査は対象になりません

まだ、間に合う！申し込みをお待ちしています！！

提出した内容を
広報等で紹介します

1か月以上継続して
チャレンジしよう！

※応募用紙と提出様式は保健福祉係の窓口にあります。

提出・お問合せ：保健福祉係 電話88-8407 有線2311（内線225）

「肝臓病」と聞くと、アルコールが原因と思いがちですが、近年はお酒をほとんど飲まない人の脂肪肝が成人の約1/3いると言われています。肝臓は沈黙の臓器ともいわれるように、自覚症状が出るころには肝機能がだいぶ低下していることが多く、脂肪肝から肝炎を起すこともあり、肝硬変、肝臓がんへ進行してしまう人もいます。脂肪肝にならない生活が大切です。脂肪肝の予防・改善のためには食事内容の見直しが重要です。できるところから取り組んでみましょう。

- ① 甘い飲み物をやめる
- ② 主食（ごはん、パンなど）を半分に減らす
- ③ 野菜の摂取量を2倍に増やす
- ④ 加工食品（スナック菓子やカップ麺など）を減らす
- ⑤ たんぱく質をしっかりとる
- ⑥ 体重をはかり毎日記録する
- ⑦ 1日10分以上筋トレをする

専門医に学ぶ！
肝臓をいたわる7つの習慣

12月15日に開催した健康づくり講演会講師、佐久市立国保浅間総合病院内科部長の西森栄太医師と外科部長の尾形哲医師にお聞きした「肝臓をいたわる7つの習慣」についてお伝えします。



～ 地域で活動する健康サポーター ～

11月24日、中原のもみじ会女性部の皆さんが、中原集会場で介護予防を目的とする研修会を開催しました。講師は、中原在住の健康サポーターの4名。プログラムは、サポーターの皆さんがそれぞれ得意なことを持ち寄り決めました。



〈もみじ会研修会プログラム〉

- ①ストレッチ体操
- ②懐かしの歌
- ③たてしなまちクイズ
- ④転倒予防体操
- ⑤ペットボトルボーリング
- ⑥口腔体操

もみじ会で介護予防研修会が開催されるのは、3年ぶり。参加者の皆さんは、「久しぶりに皆に会えて、一緒に体や頭を動かすことができた」と、楽しんでいました。サポーターは「久しぶりに皆さんの前に立つから緊張しちゃって」と言いながらも「こうしてこの地区の介護予防対策のお手伝いできてうれしい」と、地域での活動にやりがいを感じているようでした。

コロナの影響により、地域活動もままならない状況がありますが、他の地区でも皆さんと一緒に体を動かすことができると良いですね。健康サポーターさん出番ですね!!

こちら 地域包括支援センターです!

「もの忘れ相談会」で相談してみませんか?

町では2か月に1回、もの忘れ相談会を行っています。

もの忘れや認知症に対して不安に思っていること等を専門家に相談できます。

ご家族のみの相談もできますので、お気軽にご活用ください。

日 程：令和5年2月24日(金)

開催時間：午後1時30分～3時30分(お一人1時間程度)

開催場所：立科町中央公民館 視聴覚室

対象者：立科町に在住の人・ご家族

募集人員：2名程度

相談員：NPO法人やじろべー 理事長 中澤 純一さん

申込み：2月15日(水)までに

地域包括支援センター(高齢者支援係) 電話 88-8418 へご連絡ください。



マイナンバーカード交付・申請窓口の休日開庁および平日開庁時間延長のお知らせ

住民係

毎月第2日曜日はマイナンバーカードの交付・申請サポート事務に限り、窓口を開庁します。平日来庁が困難な人は、ぜひご利用ください。なお、窓口が混み合う場合は、予約がある人を優先して手続きします。また、毎週月曜日（休日の場合は翌開庁日）は窓口を午後7時まで延長しています。

なお、**26日の確定申告休日相談日にも窓口を開きますので、ご利用ください。**

- ・申請する人：写真撮影があります。ご本人が来庁してください。
- ・受け取る人：予約来庁いただくことでカードが受け取れます。



開庁日	月	休日(午前9時～正午)	月曜日(午後7時まで)
	令和5年2月	12日、18日	6日、13日、20日、27日

確定申告休日相談日の窓口

日時
2月26日(日曜日) 午前9時～午後5時15分

予約や持ち物について詳しくは右記までお問合せください。

お問合せ 住民係 電話88-8404

マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が再延長されました

企画情報係

マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が、令和4年12月末から令和5年2月末に延長されました。(カード申請期限の延長は今回が最後です。)

ポイントの申込期限、カードの新規取得等に対するポイントに係るチャージ・お買い物期限、健康保険証利用申込期限及び公金受取口座登録期限については、2月末までにカードを申請された人が適切にポイントの申込等ができるよう、国から改めて公表される予定です。

ただし、マイナポイント第2弾に登録しているキャッシュレス決済事業者によっては、既にポイント申込を終了している事業者もありますので、必ず総務省の「マイナポイント事業ホームページ」等で確認してください。

【参考】「対象となるキャッシュレス決済サービス検索」
(マイナポイント事業ホームページ内)

https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/service_search/



町長コラム 38



町長 両角 正芳

今回のコラムは、「泣いている赤ちゃんを泣きやませるには」についての話題をお伝えします。

「赤ちゃんは泣くのが仕事」とよく言われますが、ミルクをあげても抱っこしても泣き止まない親はストレスになるとの話をよく聞きます。実際に私も3人の子どもを育てた経験があります。とは言っても、妻や両親任せではありませんでした。当時は寝かせつけることの難しさがありました。私が抱っこして歩きながら寝かしつけ、腰を下ろしてから膝の上で深い眠りまで抱いていた記憶があります。

この問題に関しては、信濃毎日新聞の『はぐくむまなぶ』欄に「泣いている赤ちゃんへの効果、科学的に検証」との見出しで、理化学研究所脳神経化学研究センターの親和性社会行動研究チームの研究結果が記載されていました。それによると、生後7か月以下の赤ちゃんとその母親21組の協力で、より長時間の輸送で泣きやみの効果を検証。泣いている赤ちゃんを母親が抱っこして5分間連続で歩くと、泣きやむだけでなく、約半数が寝付くことを発見。ところが、抱っこ歩きでやっと寝付いてもベッドに下すと3分の1の赤ちゃんが起きてしまった。起きなかつた赤ちゃんとの違いは、ベッドに置く前の時間がある程度長いと起きにくいことが分かった。深い眠りかどうかが分かれ目ではと感じた次第です。



- 立科小学校／午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
 - 立科中学校／午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
 - 立科町児童館／
午前 11時50分～午後1時40分
電話 56-0303(直通)・有線 8888 (直通)
- (担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

教育委員会

なんだかうれしい

蓼秋祭(立科中学校文化祭)のリハーサル。校庭に一堂に会した生徒たち。

楽しみにしていた文化祭…楽しそうなおしゃべりが飛び交う校庭。

体育委員会として提案した企画は「尻尾取りゲーム」「障害物リレー」「全員リレー」。その企画を全校生徒に伝えていく…今日。

そんな中、校庭の端から端を全力疾走で何回も行きかう一人の生徒の姿が目にとまりました。体育委員長K君です。

全校の皆が楽しみにしているイベントの一つ一つを、放送で説明をする本部席の生徒たち。

○「一年生の皆さんは 競技位置に移動してください。」

○「その位置からスタートします」

○「次の人の位置は ここです」等々。

案内放送に合わせ、校庭の、その位置に全力で移動するK君。器具の設置場所、集合場所等に移動し、自身の動き通して、**全校生徒に分かりやすく伝えようと走り続けるK君**。アナウンスや全校の仲間の動きや反応に合わせながら、いやむしろ進行よりも少しでも早く、先を読みながら、行ったり来たり…のK君の全力疾走。広い校庭を行ったり来たり。

ぶり返した残暑の中で、滴る汗をぬぐいながら、K君の全力疾走が語るもの。

- 仲間の為に貢献したい ○文化祭を成功させたい ○みんなに存分に楽しんでもらいたい
- 自分も含め、出会った仲間たちと心に刻む瞬間を作り上げたい…そんな思いの数々。

～君の疾走に金メダル～
体育委員Y君と範を示す



駆け抜けていく風になる



中学校生活という暮らしの中に見え隠れする一人の生徒の奥行き豊かなさ。

K君という一人の中学生が、どんな生活をし、どんな喜びや悲しみを感じ、どんな中学校生活を創り、どんな価値観や人生観で、無意識ではあるけれど、歩もうとしているのか…。そんなことを考えたくになりました。

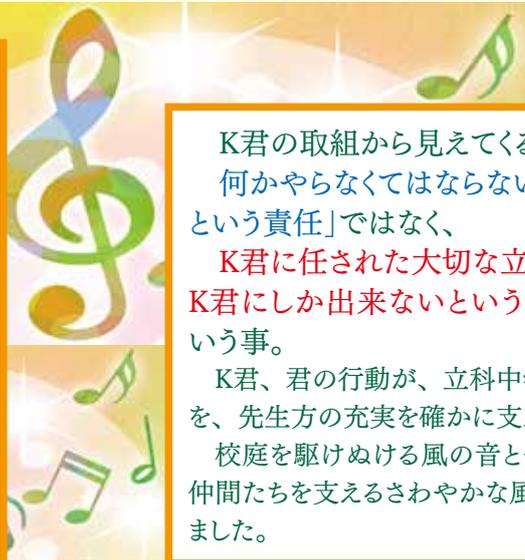
見えにくいからこそ、そのことを知り合うことが、人間の寛容さや優しさ、そして前向きさというものを生み出していくのではないか…そう思うのです。

K君の取組から見えてくるもの…。何かやらなくてはならない「重荷を背負うという責任」ではなく、

K君に任された大切な立場で、託されたK君にしか出来ないという立場での責任という事。

K君、君の行動が、立科中学校の仲間の充実を、先生方の充実を確かに支えているのです。

校庭を駆けぬける風の音と一緒に、出会った仲間たちを支えるさわやかな風が吹き抜けていきました。



「たてしなび」タブレット端末の配布を開始します

「たてしなび」は、申込みいただいた方に役場から配布(貸与)する専用個別受信機(タブレット端末) およびご自身のスマートフォンに専用アプリをインストールいただき、行政情報等を受け取ることができる行政情報配信システムです。

専用のタブレット端末につきましては、役場等からのお知らせを受信すると自動で音声が出るほか、聞き逃してしまった場合に繰り返し放送を聞くことができ文字や画像でも内容を確認することが可能です。また、他のアプリの使用や設定機能に制限がありますので、誤操作の心配が少なく難しい操作も必要ありません。お手元に届き電源を入れていただくとすぐにご使用いただけます。

※お申込みの際に希望された受取り方法ごと配布時期が異なりますので、ご確認ください。



①ご自宅への郵送を希望された方

2月10日(金)から宅配業者による配送を開始し、順次お届けいたします。

配達時にご不在で、不在通知後7日間連絡が取れない場合は役場にてお預かりすることとなりますので、ご承知おきください。

②役場での受取りを希望された方

2月13日(月)から役場企画課窓口での受取りが可能です。

お渡しの際、受け取りに来た方のご本人確認をさせていただきますので、本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証等)をご持参ください。

※来庁前にご連絡いただけますと、事前に準備することができますのでスムーズにお渡しの手続きが可能です。

③説明会に参加を希望された方

2月6日から9日まで各地区で開催する説明会にご参加いただいた際に、お渡しします。

※1回あたりの参加者数を制限させていただきますので、お申込みの際に説明会参加を希望された方にはご参加いただく日時および会場を個別に事前通知させていただいております。

☆配布(貸与)から3月末までの間は、試験的に情報配信を行い、4月から本格稼働の予定です。

☆今回、申込みされていない方につきましても、随時受付しますので、担当係までご連絡をお願いします。

転出届はマイナポータルからも可能に!

マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルからオンラインでも転出の届出が可能です。詳しくはデジタル庁ホームページをご覧ください。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。

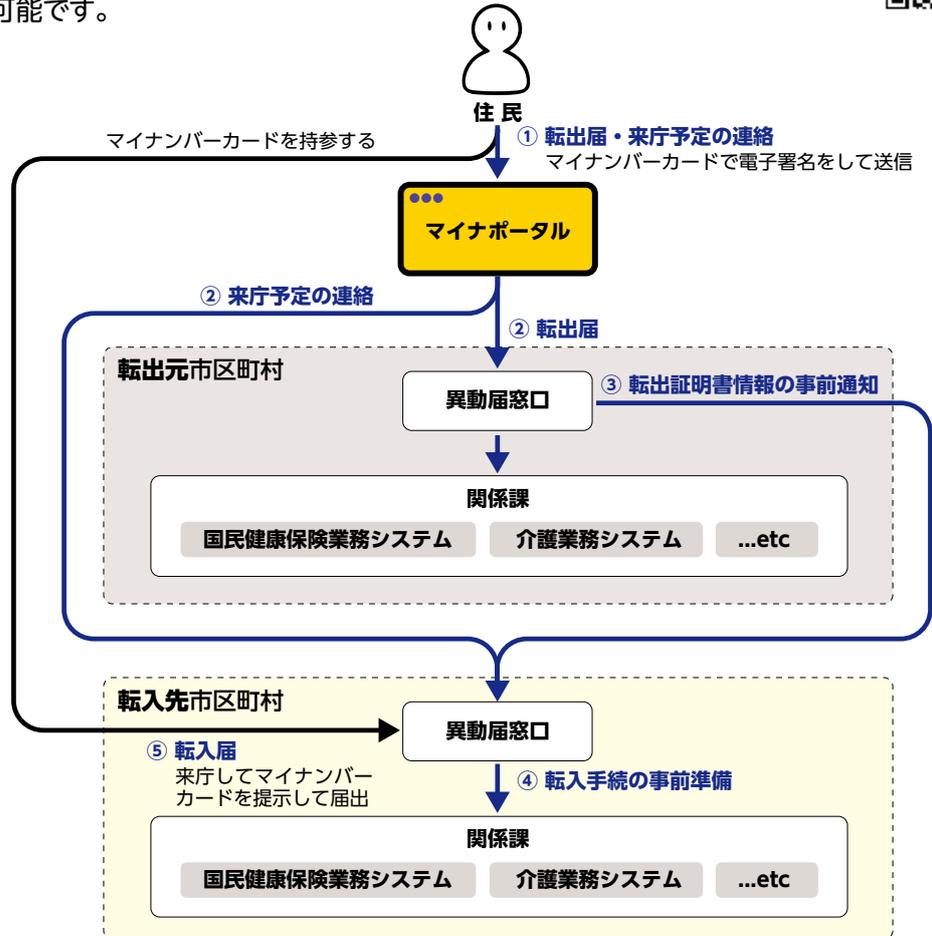
マイナポータルからオンラインで転出届を提出できるようになります

令和5年2月6日から、転出届についてマイナポータルを通じたオンラインでの届出が可能になります。このサービスを利用する方は、転出にあたり立科町役場への来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内での引越しをする方がご利用いただけます。ご自身単身での引越しの他、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の方の引越しでも利用可能です。



※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。



● ボーイスカウト入団説明会開催のお知らせ ●

ボーイスカウトは、家庭や学校ではなかなか体験できないさまざまな活動を年齢の異なる仲間と行うことで、青少年の健全な心と体を育てます。

令和5年度の入団説明会を次のとおり開催しますので、大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。

- 日 時 2月18日(土) 午後7時～
- 場 所 立科第一団スカウトハウス(人権センター隣)
- 対 象 小学2年生の男女と保護者
- お問合せ ボーイスカウト立科第一団事務局
今井 電話090-7716-6556



「がんばる地域応援事業」活動報告

地域振興係

団体名	カントリーロード花ぐみ
代表者	徳嶽 澄子
活動内容	平成29年から町内2か所（茂田井バイパス耕福館入口／白樺湖線中居）の花壇整備を行い、「立科町には花と風がよく似合う」をキャッチフレーズに立科町の美しい景観づくりのお手伝いをしています。また、他団体と連携し、持続可能な暮らしやすい町づくりを目指して花のある暮らしと地域の伝統文化・食文化を伝えています。
代表者メッセージ	こんにちは、「カントリーロード花ぐみ」です。コロナ禍で作業の回数は減りましたが花ぐみは大丈夫。家にこもっていないで元気に地域活動をしています。さわやかな風の中で楽しくおしゃべりをしながら花壇の手入れをし、大きな声で笑いあっています。冬季の花壇も素敵ですので、近くをお通りの際は足を止めてご覧ください。地域の食文化を学ぶ一環として開催している料理講習会は、町老人福祉センター調理室において、県調理師会佐久平支部立科分会と連携し「身近な中華料理」を作りました。焼売、春巻、餃子、中華まん等好きな中華料理に笑顔が満開。立科の味づくりを目指して、今年も〈花より団子〉の皆さんです。



団体名	藤沢なごみ会
代表者	市川 典夫
活動内容	2014年爾来(じらい)、老若男女10数名で遊休農地にて「ヒスイそば」を栽培。地域の景観保全(白い花が咲き誇る)と収穫した「そば」で区民向けの振舞い会「“そば”喰いね! お代はいらないよ!」や先達者を招いての講習会「“そば”の食文化・歴史・打ち方」、そば打ち子供体験教室等々を開催し、住民交流活動「そば”でつなぎ、延ばす、郷づくり」に取り組んでいます。現状、コロナ禍で食と交流の機会が制限される中、振舞い会もお持ち帰りでの実施開催とならざるを得ず。
代表者メッセージ	コロナ収束まで、本来の味である「打ちたて・茹でたて」提供が封印され、更にヒト味添える(昨年は写真展併設開催)頭の体操(工夫)が求められそうです。



「宝くじの助成金」で集会施設の備品を整備しました。

(一財)自治総合センターが助成する一般コミュニティ助成事業を活用し、集会施設の備品の整備を行いました。

実施団体	内容	活用した助成事業
滝神部落	放送設備一式 (屋外スピーカー4台、アンプ1台、卓上マイク1台、ワイヤレスマイク2台、ラジオチューナー1台)	(一財)自治総合センター 「コミュニティ助成事業」 ※財源は宝くじの受託事業収入

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報を目的として、宝くじの受託事業収入を財源に助成事業を実施しています。地域でコミュニティ活動を行う団体(区、自治会等)を対象に、活動に直接必要な設備等の整備に要する費用を助成する事業です。



地域おこし協力隊“奔走中”

● 移住・定住担当
中平 次郎です。

少し早いですが移住定住促進担当としてこの1年を振り返り、2022年度の取組みを総括したいと思います。

移住相談件数は50-60件の間で推移しており、コロナ禍の前も、今も、年間の相談件数の増減に変化はないように思います。今年度、新たな変化を感じたことは、20代や30代まで、移住相談者の世代の幅が広がったことです。また中京圏からの相談も増え、UターンやJターン、二拠点生活の希望者も少しずつ増え、定年後のセカンドライフを検討する方々に加え、移住相談も多様になりました。

オフィス出社がほぼ不要になり、リモートワークができる大手や外資系IT企業に

勤めている方々が田舎暮らしを望み、ライフスタイルの見直しを検討しています。また、移住のタイミングで新たな事業(創業)を検討している方や、私のように既存ビジネスを移住先で維持し、新たな事業構想や、地域社会への貢献を考えている方々が増えてきているように感じます。

課題は移住希望者がいても、「住むところがない」こと、そして立科町のブランディングがまだまだ弱いことです。引き続き首都圏への情報発信を継続するとともに、残り約1年は民間事業者の事業強化支援のため、町内の産業振興に携わります。



DX

Digital Transformation
デジタル・トランスフォーメーション

DXとリスクリング



こんにちは。デジタル化推進専門官の渡邊です。今回は「リスクリング」について、お話ししたいと思います。

皆さんは「リスクリング」という言葉をご存知でしょうか。「学び直し」と言われることもあります。DXに関しては「新しいことを学び、新しい知識を身につけ、実践して、新しい業務や職業に就くこと」といった「仕事に直結する知識習得」という意味合いがあるのかなと感じています。

ひと昔前は「新しいことは若い人に任せて...」といった考えを持つ方が多かったかも知れませんが、学ぶことに年齢は関係ありません。「人生100年時代」「労働人口減少対策」「生産性向上を目指す」と言われる昨今、老弱男女を問わず誰もがDX時代を生き抜くためにも「リスクリング」が必要だと思います。豊かな人生を送るために、将来への投資のつもりで積極的に知識習得されることをお勧めします。

現在、立科町役場の職員の皆さんもDX人材育成のためのリスクリング計画を進めています。住民の皆さんも一緒に取り組んでみませんか？

図書館利用案内

- お一人 5冊まで (新刊本、雑誌は4冊まで)
- 2週間借りられます

開室時間

- ・月曜～金曜 午前10時～午後6時
- ・土曜 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終週の月曜日
- ・年末年始
- ・蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

新着図書



「老人ホテル」

原田 ひ香(著) 光文社(出版)

節約、投資、女の誇り。老女が授けてくれたのは、独りでも生きていける希望。秘密を抱えた二人の「投資版マイフェアレディ」!

「キッズ・アー・オールライト」 丸山 正樹(著) 朝日新聞出版(出版)

ストリートに生きる日系ブラジル人の少年。介護に追い詰められるヤングケアラーの少女。不器用な「見えない存在で」である彼らを、見守る大人たちがいる。

「もうじきたべられるぼく」 はせがわ ゆうじ(作) 中央公論新社(出版)

「ぼくは牛だから、もうじき食べられる」自分の運命を受け入れた牛は、最後に一目だけ、お母さん牛に会いたくて生まれ育った牧場に行くことに…。

お話し会のお知らせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

日時 2月22日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 0歳児～

絵本・パネルシアター・手遊びなど 親子でお楽しみください!

● 蔵書検索はこちらから スマートフォン URLが新しくなりました!

<https://opac.libcloud.jp/tateshina/>



携帯電話



<https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>

パソコンは、立科町公式ホームページ トップのバナーをクリック!

人権が尊重される社会

人権だより

人権に関する住民意識調査

アンケートにご協力をお願いします。



町では、平成6年に「立科町における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことを目指す条例」を策定し、一人ひとりがお互いを認め、支え合い、共に生きる人権尊重の町づくりを推進し、分館人権学習会や人権を考える町民大会を実施してきました。

この計画の更新を来年度に予定しており、その基礎資料とするため、様々な人権課題について、町民の皆さまの現状やお考えをお聞きするためのアンケート調査を実施します。

1月中旬以降、無作為に抽出した18歳以上の1,000人に調査票を郵送させていただいております。大切な調査です。該当された皆さんには、お手数をおかけいたしますがご協力をお願いします。

「第45回人権を考える町民大会」は講演をケーブルテレビにて放映しました。

例年、12月の第1週の土曜日に開催している人権を考える町民大会を、本年度は、感染症対策として会場への参集はせず、講演の録画映像を蓼科ケーブルビジョンにおいて12月2日(金)及び10日(土)のいずれも午後8時から放映し、また、ご希望される方等にはURLをお送りし、インターネット(Vimeo)で視聴していただきました。

今回の講演は、映画監督の信友直子さんに、「認知症が私たち家族にくれたギフト」と題し、講演いただきました。講演の内容は、6月に当町の中央公民館のすずらん学級映画観賞会で上映し大きな反響のあったノンフィクション映画『ぼけますから、よろしくお願いします。』に関連したもので、終盤には、お父さんが「まだまだ元気」とコメントする姿を見せるなど、大変興味深い講演となりました。視聴された皆さんからいただいた感想の一部を紹介します。

- ・認知症を正しく理解し、本人、家族、まわりの者たちがお互いに支え合っていくことの大切さをあらためて教えてもらいました。
- ・高齢化社会で、認知症など誰にでも起こり得る問題がテーマにされたのは良かった。
- ・実話を当事者が話してくれたことは、胸に染み、わかりやすく、また、早めに助けを求めべきということも知れ、とても良かった。

・話の内容、伝えたいことが多くの方に広まればよいなと思いました。

また、感染症対策でテレビ放送等となりましたが、テレビでの視聴はリラックスして聴くことができた等の感想もいただき、多くの方に人権に触れるきっかけとしていただけたのではないかと考えます。

来年度以降は、例年どおり12月第1週の土曜日に講演会を開催し、継続していければと考えております。次回もご参加をよろしく願います。



たてしな人権センターにてお正月飾り寄せ植え教室を開催しました。

12月18日(日)、感染症対策として定員を設け「お正月飾り寄せ植え教室」をたてしな人権センターで開催しました。寄せ植えは誰にでも簡単に楽しむこ

とができます。それぞれ個性が表現されたお正月らしい素敵な寄せ植えができ、一足早い春の訪れが感じられるひとときとなりました。



e-Taxでの確定申告書等が
簡単に利用できるように、
「社会保険料(国民年金保険料)控除
証明書」の電子送付サービス
を開始しました

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の電子データを、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れる電子送付サービスを開始しました。
令和5年1月からは、受け取った電子データを国税庁の提供するe-Tax等に取り込むことができ、簡単に確定申告や年末調整ができます。
詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。

◇問い合わせ先◇

・受付時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
土・日・祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

小諸年金事務所 ☎ 0267-22-1482



「立科町文化祭」
出演者募集!

公民館では3月5日(日)に「立科町文化祭」を開催予定です。例年、町内のグループや児童生徒のみなさんによる、楽器演奏・舞踊・民謡・合唱など、バラエティ豊かな発表が行われています。この「立科町文化祭」に出演いただける方を募集中です。日頃の練習の成果をステージで発表してみませんか。出演申込は、中央公民館(電話88-8417、有線4000)までご連絡ください。なお、例年出演いただいているグループのみなさんは、別途ご案内をさせていただきます。

開催日 令和5年3月5日(日)
時間 午前10時から
場所 老人福祉センター 集会室

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催規模の縮小や開催自体を見送る可能性があります。ご了承ください。



里親出前講座放送のお知らせ
子どもに家庭の暮らしを
立科町にフォスターホーム(養育里親)を

様々な理由から親と一緒に暮らせない子どもを自分の家庭で預かり、成長に寄り添う「フォスターホーム(養育里親)」をご存知でしょうか?短期間でも、共働きでも、子どもがいても大丈夫です。知ってください。フォスターホーム(養育里親)のこと。ぜひ、蓼科ケールビジョンで「里親出前講座」をご覧ください。

○放送日時
令和5年2月 毎日 6:30
火木金 18:30
土日 11:30



お問合せ
フォスターホーム(養育里親)についての
お問い合わせは、立科町教育委員会
も教育課子育て支援係またはうえだみなみ乳児院フォスターリングチームまで、どうぞお気軽にご連絡ください。

○うえだみなみ乳児院上田原事務所 フォスターリングチーム
電話 02668-28-1192
メール kateiyougo@keiroen.or.jp

※うえだみなみ乳児院は長野県の里親支援事業を受託しています。
担当:教育委員会 子育て支援係
問い合わせ先:0267-88-8405

司法書士による相続登記無料相談月間
相続登記はお済みですか月間

日時 令和5年2月1日(水)～2月28日(火)
毎日午前9時から午後4時まで(土曜・日曜・祝日を除く)

場所 県内各司法書士事務所
相談料 無料
予約 相談する司法書士事務所にお問い合わせください

相談例

- ・相続登記はしないといけないの?
- ・実家が相続登記をせずに空き家となっている
- ・相続人の中に行方不明の人がいて遺産分割協議ができない
- ・法定相続情報証明制度について知りたい
- ・遺言について知りたい
- ・妻(夫)に全財産を相続させたいが、どうすれば?
- ・法務局で遺言書を預かってもらえる制度について知りたい
- ・私が亡くなった後も妻が住めるようにしたい

お問合せ
長野県司法書士会
電話 026-232-17492



「わら細工・お手玉づくりを楽しむ会」 が開催されました！

社会教育人権政策係 88-8416

12月10日（土）「わら細工・お手玉づくりを楽しむ会」が開催されました。町内のわら細工職人の皆さんと老人クラブ連合会の皆さんを講師に招き、お正月飾りのしめ縄やお手玉の作り方を教えていただきました。当日、感染症対策を講じながら開催したところ、15名の参加があり、伝統文化の継承とともに、世代を超えた交流の場となりました。参加した皆さまからは、「わら細工は、難しいけど楽しかった！昔の人はすごい！」、「楽しくて手が止まらず何個も作りました」、「来年はもっと上手にお手玉をつくる！」など教室を楽しむ声が数多く聞くことができました。



令和5年 立科町新春賀詞交換会

1月10日（火）、立科町老人福祉センターにおいて立科町新春賀詞交換会を開催しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため、規模を縮小した形での開催となりました。

町長、議会議長のあいさつに続き、各団体等の代表者に本年の展望や抱負等、新年のあいさつをいただきました。



「地域発 元気づくり支援金」佐久地域で知事表彰されました！

信州白樺クラフト製作所が実施する事業「白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～」が、「地域発 元気づくり支援金」佐久地域において知事表彰されました。今後は、関連事業者と連携・協働し、白樺を核とした景観の維持及び特産品の開発や、白樺高原の植樹の歴史を町外へ情報発信することで、町民の宝としての白樺林を守ることが期待されます。



「クリスマスリースづくり教室」を開催しました。

12月18日（日）、中央公民館にて、クリスマスリースづくり教室を感染症対策のため2部制で開催しました。ワイヤーやグルーガンを使い、ひいらぎ、どんぐり、着色した松ぼっくりなどを自由に配置し、色とりどりのリースが完成しました。



皆様のご来館を
おまちしています

2月 行事予定 立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等を変更する場合があります。詳しくは毎月発行しております「なかよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)、立科町公式ホームページをご覧ください。

なかよし広場 2月の行事予定

- ★対象：就園前の子どもさんと保護者
- ★時間：午前10時30分～

※広場・教室とも状況により中止になることがあります。
立科町ホームページ等でご確認ください。

3日(金) ちびっこ広場
8日(水) ママのヨガタイム
9日(木) 親子運動遊び
20日(月) リトミック広場
24日(金) ちびっこ広場

放課後子ども教室 2月の行事予定

1日(水) 囲碁教室 15日(水) 囲碁教室
6日(月) わくわく教室 18日(土) ビーズ教室
8日(水) 将棋教室 20日(月) わくわく教室
13日(月) ものづくり教室 22日(水) 将棋教室

・日曜日は子育て支援センターとして町内在住の未就学児とその保護者を対象に、10時～17時まで開館しています。ご利用ください。



《ひよこ広場～救急救命～》

川西消防署の方に心肺蘇生法とAEDの使い方を教えてもらいました。真剣な表情のママ達でした。

《わくわく教室
～クリスマスの飾り作り～》
折紙を切ったり貼ったりしてサンタとトナカイの飾りを作りました。



【お問合せ】立科町児童館 電話56-0248 有線8888

広報たてしな1月号の訂正

広報たてしな1月号15ページ「令和4年度全国学力調査・学習状況調査の結果および考察」

3.今後の対応 立科中学校

《2図》「発表する場面でICT機器をどの程度使っているか」のグラフについて次のように訂正しお詫びします。

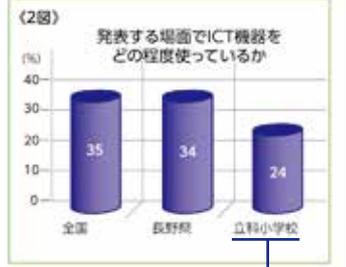
訂正前→ 全国・長野県・立科小学校
訂正後→ 全国・長野県・立科中学校

教育委員会

立科中学校

質問：学校で自分の考えをまとめ、発表する場面で、ICT機器を、どの程度使っているか。

☆「ほぼ毎日」(週3回以上)「週1回以上」の合計は全国35%、県34%、本町24%になっています。
全体的な使用頻度が低い現状です。
授業で有効に活用できる研修を学校と連携しながら、位置付けていきたいと思っております。



【自治体マイナポイント】リーフレットの訂正

企画情報係

広報12月号に併せて配布をした、自治体マイナポイント「行政手続きデジタル化事業(e-TAX普及事業)」リーフレットの、申請サポート窓口の日程に誤りがありましたので訂正しお詫びします。正しい日程は、ホームページでご確認ください。

【休日窓口】の欄

誤：2月19日(日) 8:30～17:15 ▶ 正：2月18日(土) 9:00～12:00 役場 町民課窓口

※右リーフレットの裏面の休日窓口になります。



たてしな保育園の 子どもたち



ひよこ1組

手形、足形で作ったサンタさん、トナカイさんをつけてリースを作ったよ！みんなで記念に写真を撮りました☆



ひよこ2組

自分たちで椅子を並べて、「おかいものいってきたの〜」とお店屋さんごっこをしています！子どもたちの発想に驚かされています♡

あひる組

大きな紙を部屋一面に広げてお絵描きをしました!! 「いっぱいかけたー!」と満面の笑みでした☆



年少組

民生委員児童委員さんと一緒にぺったんこ!!! 初めての餅つき、楽しく☆美味しく♡楽しみました。



年中組

杵をもって餅つき！友達と一緒に、「ぺったん♪ぺったん♪」と交互につきました。楽しかったね☆

年長組

ピアノに合わせて走ったりスキップしたり、ぴよんぴよん跳ねたり、リトミックを楽しんでいます。

天気の良い日にはみんなでドッジボールをして楽しんでいます。当たらないように逃げるのも楽しいね!





2月町民カレンダー

行事予定		保 健
8	水	まちの保健室(要予約)
9	木	パパママ教室②
12	日	マイナンバーカード交付・申請窓口 休日開庁
14	火	幼児健診 1歳6か月児(R3.3月～7月生)
16	木	所得税確定申告・住民税申告期間 (～3月15日)
17	金	SAT食事バランスチェック(要予約)
20	月	赤ちゃん相談会
21	火	親子にここ教室(要予約) メンタルヘルス学習会①(要申込)
28	火	メンタルヘルス学習会②(要申込)

2月の納税

- 国民健康保険税(第8期)
- 介護保険料:普通徴収(第10期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 上下水道料金

各種相談日

●結婚情報センター相談
2月8日(火)
午後1時30分～3時30分
場所:老人福祉センター
◎立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

●無料法律相談会
2月17日(金)
午後1時30分～4時30分
場所:老人福祉センター
相談員:土屋文男弁護士
浦野喜芳心配ごと相談員
◎立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表) 有線 2311
FAX 0267-56-2310
電話 有線

蓼科出張所(女神湖体育館)	0267-55-6201	
中央公民館(事務室)	0267-88-8417	4000
たてしな保育園	0267-56-0022	2100
こども未来館(児童館)	0267-56-0248	8888
老人福祉センター	0267-56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	0267-56-0606	4126

町のデータ12月 12月1日～12月31日の状況

人口 1月1日現在(12月31日届出まで) ()内は前月比

人口	6,843(-19)	出生	2
男	3,416(-9)	死亡	12
女	3,427(-10)	転入	18
世帯数	2,894(-8)	転出	27

気 象		今 年	平 年 値
気 温	平 均	0.7℃	0.7℃
	最高極日	13.2℃/3日	21.7℃/H30
	最低極日	-10.1℃/27日	-17.4℃/H7
降 水 量		7.0mm	29.7mm
降水量(1～12月)		988.0mm	1,070.0mm
日 照 時 間		186.6時間	172.4時間

救 急	出動件数		年間累計	火災	発生件数		年間累計
	出動件数	年間累計			発生件数	年間累計	
交通事故	2	27		建物火災	0	1	
その他	41	426		その他	0	4	
合計	43	453		合計	0	5	

休日緊急当番医

●午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

5 日	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
	てらおかクリニック	佐久市浅科	0267-51-5222
	ながい歯科医院	立科町	0267-56-1165
11 土	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
	荻原医院	佐久市岩村田	0267-67-2051
	山口歯科医院西小諸診療所	小諸市	0267-24-8148
12 日	浅間南麓こもろ医療センター	小諸市	0267-22-1070
	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
	松井歯科医院	佐久市望月	0267-53-8241
19 日	東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	武重医院	小諸市	0267-22-0171
	フルタクリニック	佐久市中込	0267-63-0202
	小林歯科医院	小諸市	0267-25-3708
23 木	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	野澤医院	佐久市平賀	0267-62-0272
	中山歯科クリニック	御代田町	0267-32-2000
26 日	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	都甲クリニック	佐久市三塚	0267-64-1050
	関歯科クリニック	小諸市	0267-25-3456

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 **ナビダイヤル 050-3033-0665**